

# のびすく泉中央 またいたやま



こんにちはー

A. noviko

2016年  
10月号 Vol.89  
平成28年9月20日発行

発行：仙台市子育てふれあいプラザ  
のびすく泉中央

- 住所：仙台市泉区泉中央1丁目8-6
- TEL：022-772-7341(ひろば・託児)
- URL：<http://www.nobisuku-izumi.jp/>
- 携帯サイト：<http://www.nobisuku-izumi.jp/mobile/>
- 開館時間：10:00～17:00(託児室 16:30まで)
- 休館日：月曜(祝日を除く)、祝日の翌日
- 企画・編集：一般社団法人マザー・ウイング



10月は『ハロウィン』というこじで、ひろばの衣装が少し増えますよお楽しみに！

9月6日(火)ママカフェα「幼稚園どうする？」を開催しました。13組27名の参加でした。前半は、先輩ママ4名にインタビューする形で幼稚園選びのポイントや見学のこと、お弁当は？(みんなキャラ弁なの?)など教えてもらいました。後半は、グループに分かれて、先輩ママとのトークタイム。お茶を飲みながらたっぷり質問して、お話することができました。参加したママからは「自分で調べている中で分からなかったことを聞いて良かった」との感想をいただきました。

## ママカフェα 「幼稚園どうする？」



### ♪先輩ママのトーク紹介♪

- いいなと思う園は何園か見学！園の様子、雰囲気を知ることができた。先生の対応や雰囲気が決め手になった。
  - 取り組んでいる活動(音楽・英語・スポーツなど)が楽しそうだった。
  - 下の子がうまれたばかり、お弁当はムリ！と給食の頻度で選んだ。
  - いざ水通う小学校区内で探した。朝は歩いて一緒に登園も楽しみ◎
- ・・・ほとほと



♪イベント報告♪ 8/19 \* 12組26名



### 育ちの楽校(がっこう) 「発達の気になる子の子育て」

仙台市立病院の救命救急部で、小児科医の村田祐二先生にお越しいただき、グループ相談を行いました。先生からのお話だけでなく、質疑応答の時間もたっぷりこのスタイルは毎回好評です。アンケートでは「自分自身の疑問だけでなく、他のママ達の経験してきたこと、心配事などを知ることができてためになった」という声も。「発熱や転倒などの際の受診の目安は?」「傷口の処置の仕方?」など、日常気になっていたことがたくさん出て、学びあうことのできた時間でした。(mon)

### ベガルタチケット プレゼント!

ベガルタ仙台さんから子育て中の皆さんのファンを増やしたいということで、ホームゲームのご招待をいただきました。のびすくの利用者の方に差し上げます。

- ◆10月22日(土)ヴィッセル神戸戦
  - ◆11月3日(祝)ジュビロ磐田戦
- いずれか1試合指定席ペア30組  
10月8日(土)10:00～受付で先着順配布・なくなり次第終了。  
確認のため、のびすく会員証をお持ちください。  
※乳幼児はチケット不要



### ペンギンが行く! A. noviko

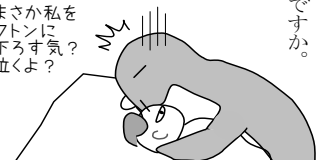
たとえば、一日だけでもあなたの体の中に入ってきたら世界を感じる事ができたら

抱っこして、いっしょに寝てみるの、いいですか。



まさか私をフロンに下ろす気? 泣くよ?

座ると泣く。



サボるな! 立て! そして歩け!

寝るな! 寝ろ! 寝ろ!

寝たいわ、でも寝られないわ、いじやん。



意味のない寝揺抱っこしたり、寝るな! 寝ろ! 寝ろ!

寝たいわ、でも寝られないわ、いじやん。



## 『おはようシアター』がやってくる!

東日本大震災復興支援プログラムの芸術家派遣事業で、のびすく泉中央に、『おはようシアター』さんが来てくれます。

親子で楽しむ参加型シアター! 手遊び・からだ遊び・ふれあい遊びを中心に、絵本「でんしゃにのって」の世界を遊びます。

日時：10月5日(水) 11:00～  
※45分のプログラムを予定しています。  
定員：15組 参加費：無料  
対象：乳幼児の親子  
場所：のびすく泉中央 4F 活動室  
申込開始日：9月22日(木)10:00～

## いずみおやこフェスティバル ～ウキウキハウッキー!!2016～開催!

泉区の子育て支援活動の輪がひろがるようにと願って、おまつりが開催されます。

日時：10月26日(水)  
10:00～13:00  
場所：七北田公園体育館  
(七北田公園敷地内)  
対象：未就学児の親子 参加費：無料  
※申込み不要  
※上履き、外履きを入れる袋を持参  
【主催：子育て応援倶楽部 いずみん】



出入り自由!

◆作者プロフィール◆  
泉区在住、のびすく世代2児のママ。のびすくのママボランティアをきっかけに、2011年より本誌のタイトルイラストを担当している。

